



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／荒川区立第三日暮里小学校併設園
発行日 令和2年1月9日
発行者 園長 末永 寿宣

1月号

東京藝術大学連携 ～「につぼりのふくをつくろう！」／地域と連携を深めながら～

本園では、令和元・2年度荒川区教育委員会より「東京藝術大学連携事業」の指定を受けています。年2回芸術活動に取り組んでおり、第1回の「粘土ワールドで遊ぼう」に続く、第2回となりました。

○ワークショップ開催

年長すみれ組の5歳児たちが、簡単な服の設計・制作・発表を体験するワークショップを実施しました。簡単な工作で平面から立体の変化を経験し、地元の繊維街の各店舗が販売する布を使うことで、地域に触れる狙いもあります。

○藝大の大学院生とともに

子どもたちは、学生とともにデザイン画を描いた後、白い布袋を切って、頭と腕を通す穴をあけ、多彩な色の布の端切れを貼ったり、クレヨンで絵柄をつけ



たりするなどして、オリジナルの服を完成させました。最後に制作した服を紹介するファッションショーを行い、子どもたちは初めての体験に大満足でした。



※当日の報道映像が公開されています。左記のQRコードをスマートフォンカメラ等で読み取り、動画をご覧ください。



▲おおよそ洋服の形が出来上がると、いよいよデザインをより具体化していくために、様々な素材を選んでいきます。

○日暮里の文化を大切に

普段なかなかできない造形活動を体験することができ、子どもたちの生き生きと表現する姿がたくさん見ることができました。東京藝術大学の皆さんが、日暮里の地域性や文化を大切にしてくださり、楽しい活動を展開してくださったことに、心より感謝申し上げます。



▲後日、全園児で報道された映像※の鑑賞会を行いました。プログラムに参加した年長組は、自分たちが映るたびに歓声を上げ、年少組・年中組の子どもたちは、真剣に画像に見入っていました。